

エンドレスジャーニー展・仙台

～終わらせたい、強いられた旅路～

2024年8月12日(月祝)～17日(土)

せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア 入場無料

紛争や迫害、暴力や貧困によって住まいを追われ
世界各地で難民や国内避難民となった人は、過去最多の1億1000万人*に達しました。
故郷を追われ、移動を強いられた人びとの生活は過酷で、
心身の健康がむしばまれていきます。

この企画展では、移動を強いられている人びとの現状を、中東、アフリカ、アジア、中米、地中海で
起こっている人道危機を通して紹介。パレスチナ・ガザ地区の現実を伝える写真や、日本国内の震災での
国境なき医師団(MSF)の活動も展示します。

終わりの見えない命がけの旅路
「エンドレスジャーニー(Endless journey)」を
終わらせる「エンドディスジャーニー(End this journey)」に。
体験・思考型の展示で、今私たちにできることを一緒に考えてみませんか。

*国連難民高等弁務官事務所 2023年5月推計



○主催：特定非営利活動法人 国境なき医師団日本
○特別協力：谷川俊太郎氏

○後援：仙台市教育委員会

地中海における海難救助活動
©Maud Vian/SOS Méditerranée



迫力の展示で世界を知る

シリア、アフリカのチャド湖周辺、ロヒンギヤ、中米、地中海の難民・移民に焦点を当てた大型展示で、現地の状況を知ろう



テント式手術室を体験

自然災害や紛争地など、病院のない場所で使うテント式の手術室に入ってみよう



過酷な道を行く車両

現場で救急車としても活躍する四輪駆動車を展示。過酷な道走るためにどんなつくりになっているか見てみよう



難民キャンプのトイレを体験

難民キャンプでMSFが設置する簡易トイレを再現。中に入ってさまざまな工夫を見つけよう



地中海救助船で描かれた絵

戦火を逃れた恐ろしい体験や、平和だった頃の日常を描いた絵。絵に込められた人びとの想いを想像してみよう



スタンプラリー

会場内でアイテムを見つけて、「ドクターしんぞー」スタンプを集めよう!スタンプを4つ集めてオリジナルシールをGETしよう!



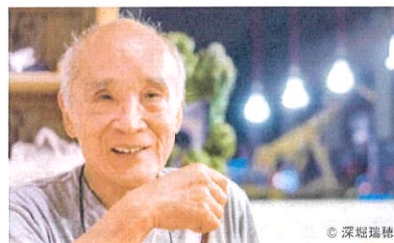
音と空間が伝える現実

難民・移民の人びとが不当に押し込められるリビアの収容センターを、現場の音声とともに体験するコーナーも



スタッフによる解説ツアー

展示を解説するツアーを開催します。ぜひご参加ください!
(お申し込み不要/参加無料)
・8/12(月祝)~16(金) 15:30~16:00
・8/17(土) 15:00~15:30



谷川俊太郎さんの作品

詩人の谷川俊太郎さんが国境なき医師団に寄せた詩作品を展示。あなたは何かを感じるでしょうか

【トークイベント】自然災害と緊急援助 ——被災地で必要な心のケア

MSFは国内の自然災害の被災地でも活動しています。2011年の東日本大震災で、MSFの第一陣として発災の翌日に東北に入り、3カ月間活動したプロジェクト・コーディネーターの川邊洋三と、川邊とともに能登半島地震でも活動したMSF臨床心理士の福島正樹が、現地でも感じたことや今私たちにできることについて話します

【日時】8月17日(土)13:30~15:00

【会場】①せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア ②YouTube オンライン配信 **※参加無料**

【登壇者】川邊洋三(MSFプロジェクト・コーディネーター)、福島正樹(MSF臨床心理士)

会 期: 2024年8月12日(月祝)~17日(土)

10:00~18:00 **《入場無料》**

※最終日8月17日(土)のみ16:00終了

会 場: せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア
宮城県仙台市青葉区春日町2-1

